

キャラクター名

冥夜 朔

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	
	ソラリス					
オプションル			年齢	17	性別	男
覚醒	命令	衝動	殺戮		初期侵食率	40 %
出自	結社の一員	経験	汚れ仕事		邂逅	ビジネス

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0	1	0		2	3	行動値	4
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	6	0	0		1	7	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			R C	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転 :Dロイスで2D			芸術 :			知識 :			情報 :UGN DCロイスで2D	1	
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		
運転 :			芸術 :			知識 :			情報 :		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲 :	0	合計回避 :	0
		ロイス			
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス消費
		懐刀	P	N	
		結社員	P 憧憬	N 疎外感	
		過去に始末してきたエージェント	P 遺志	N 憐憫	
		REC : アッシュ・レドリック	P 誠意	N 隔意	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	14	残り財産P:	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果 : 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果 : コスト分のHPで復活								
コンセ	3	2						
効果 :								
アドレナリン	4	3						
効果 :								
猛毒の雫	7	2						
効果 :								
活性の霧	10	3						
効果 :								
アポトーシス	5	6					120	
効果 :								
スーパーランナー	1	1						
効果 :								
アクセル	7	1						
効果 :								
罪人の枷	8	3						
効果 :								
	★							
効果 :								
効果 :								
効果 :								
効果 :								
効果 :								

UGNに所属する少年エージェント。  
改革派のアッシュ・レドリックの部下として、肅清・隠蔽・回収と言った表に出せない仕事を担ってきた。  
普段は似非関西弁交じりで軽口を叩く飄々とした態度を崩さず、胡散臭く掴みどころのない人物として振舞っている。  
冗談めいた笑顔の裏に本心を隠し、他人に感情や過去を踏み込ませることはしない。  
その軽さは処世術であり、自分自身を守るための仮面である。  
自らの行いを正義とも悪とも語らず、そういう仕事と割り切って命令を受けている。  
だがその在り方は、UGNが理想を掲げ続けるために生み出した歪みそのものである。  
彼の覚醒は英雄的事件や事故によるものではない。  
改革派と穏健派によるUGNの内部抗争とFHの活動の激化の中、失っても問題の無い人材として危険な任務に投入され続けた末、生き延びるために力を求めた結果としてオーヴァードへと至った。  
彼は命令によって12星座を象ったレネゲイド兵装「ゾディアックウエボン」の適合実験に参加させられた。  
その武器は触れた者に無差別に毒を与え、使用者すら蝕む存在であった。  
しかし、彼はそのような武器に対して恐怖も期待も抱かなかった。  
どうせ自分は使い捨てだろう。その乾いた認識が武器-スコルピウスにとって気に入った使い手であると判断される決定打となった。

UGN研究記録  
ZW-08 : Scorpius  
天馬博士により研究されているゾディアックウエボンの内の一振りで、蠍座のサインが施された剣。  
過剰浸食のため隔離されていた「ZW-i13 : Ophiuchus」(現在は当該武器の適合者が所有)をベースとして、人間性を保ったまま力を振るえる限界の浸食値へと調整を施されている。  
常に毒を放出する性質を持ち、触れた物質・生体全てに毒性の影響を与える極めて危険な兵装である。  
毒は複合型で、神経麻痺・行動不能化・感覚遮断・さらには高致死性中毒まで引き起こす。